



○ 竜王黄金の会

◇「竜王黄金の会」の活動

「竜王黄金の会」は、平成 20 年 4 月に発足し、会員 20 人が“ふるさとが誇れる特産品づくりに取り組み、地産活動の輪を広げるとともに地域活性化に努め、生涯現役で豊かな社会づくりに寄与する”ことを目的に活動しています。

活動初年度となった平成 20 年度は、竜王山の麓にある休耕地を利用したの芋づくりに取り組みました。芋の品種は“コガネセンガン”。でんぷんを多く含み、芋焼酎の原料として主に用いられる芋です。会の平成 20 年度の活動目標は、このコガネセンガンを使用した“特産品としての焼酎づくり”。それもいよいよ大詰めを迎え、1 年間の活動成果が形になる日もそう遠くはないようです。

2 年目となる平成 21 年度も、初年度以上に精力的な活動で市内に明るい話題を提供してくれることでしょう。



▲昨年 11 月、芋畑での収穫の様子

「畑には笑顔がいっぱいあるんですよ。」



竜王黄金の会 会長
にしむら ひろかず
西村 弘和 さん

「竜王山の土壌は、粘土質で栄養が豊富。だから、竜王山でできた芋は美味しいんですよ。それをぜひ広められないかと思ったことが、そもそもの始まりです。農業に関してはまったくの素人ですが、活動を続けていくうちに近くで農業をしている方との交流も生まれ、アドバイスをいただいたり、互いに声を掛け合ったりしながら楽しんで活動することができました。地域の繋がりを大事にし、将来的には朝市など生産者の方が出荷する場を設けられるといいですね。会の目的にもあるように、自分たちの活動がふるさとの活性化に繋がっていくことが願いです。これからも、お世話になったふるさとに、楽しみながら恩返しをしていければと思っています。」

◎特産品芋焼酎「龍王山」誕生！！◎

「竜王黄金の会」の平成 20 年度の活動目標であった焼酎づくり。このたび、竜王山で育てた芋（コガネセンガン＜写真＞）を使用した“地元産”の芋焼酎「龍王山」が誕生しました。名称の決定にあたっては、市内外から応募を募り、応募総



数 269 件の中から「龍王山」が選ばれました。今後の予定としては、焼酎の容器を飾るラベルの出来上がりを待って、5 月中の製品完成を目指します。販売時期や販売場所など、詳しくはお問い合わせください。

園観光協会（商工労働課内 ☎ 82-1151）